

当社の経営理念は「愛」です。



RIKEN 理建工業株式会社

創業から今日まで ～From its inception until today～

社長の長町 進氏は札幌市内の製造会社に勤務して、技術、技能を習得、昭和60年に札幌市手稲区稲穂にバルブ、水門等の工事及びメンテナンスを行う「理建工業株式会社」を設立しました。昭和62年には、札幌市手稲区宮の沢に工場を開設して、水門機器等の設計、製作、施工を開始しました。平成5年に現在の小樽市銭函に本社事務所兼工場を移転し、小樽市内はじめ北海道内一円に営業展開しています。創業35周年を迎え、小樽市内でも知名度は高まっています。

● 培った確かな技術

上下水道施設の機械設備、水門関係、水管橋及び添架管、プラント等機械の設計、製作、施工などが主な業務です。業界では、水門が得意なゲートメーカーとして知られ、ダムの水門設備や下水道、上水道ゲートなどの工事もしています。小樽市中央下水終末処理場の汚水処理設備や、ごみ処理場の生ごみ粉碎分別機など様々な用途

● 愛情がモットーです

理建工業は、「愛」を経営理念に掲げています。「物作りは愛情から始まります。愛情がなければ良い製品は作ることができません。お客様の信頼を得るよう愛情を込めてより良い製品を作っています」と、長町社長は話します。

お礼状などは、お客様に愛情を込めて手書きで作成しています。「愛情を持って家族に尽くし、社員と会社に尽くし、仕事と製品に尽くす」と、経営方針を語る長町社長の笑顔からは、社員を大切に作るアットホームな会社の雰囲気

● 資格取得を奨励

「当社は作ってなんぼ、設置してなんぼの会社。技術力が頼りです」と長町社長は話します。製造業の業務は多岐にわたるため数多くの資格があり、常に専門知識が求められます。特に複数の機械・装置を組み合わせるプラント機器の製造には、溶接などに高度な技術が求められることから、社員教育を充実しており、資格取得に際しては会社が費用を負担するなど、日々自己研鑽に励んでもらっています。

● 人材不足

一方で、製造業の人材不足は深刻な問題です。「業界では活発に求人が行われていますが、学校での職業訓練の減少や技術の進歩に教育の内容が追いついていないこともあり、求める人材が職務に必要なスキルに到達していないなど様々な要因があります」と、相談役の小原照夫さんは話します。

製造業の大部分を占める中小零細企業は、事業所数、従業員数ともに減少しており、今後、日本の生産年齢人口の大幅な減少が見込まれる中、特に技術・技能人材においては、人材確保に一層の厳しさが予想されます。



長町社長と小原相談役



製造中の「シクナー」(汚水処理設備)



小樽市銭函3丁目515番地
TEL 62-1213 FAX 62-1174
URL: <http://www.riken-otaru.jp>



完全オーダーメイド
スノーポート (バルコニータイプ)



長町社長